

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 新ガイドラインを用いた当院原発性アルドステロン症患者における臨床的特徴の検討

[研究責任者] 滝 啓吾 (医局 内分泌・糖尿病内科)

[研究の背景]

原発性アルドステロン症は高血圧症の原因の 5-10%を占める疾患である。

2021 年 4 月より血漿アルドステロン濃度の測定が従来のラジオイムノアッセイ(RIA)法から化学発光酵素免疫測定(CLEIA)法に変更となり、これに伴い 2021 年

9 月に原発性アルドステロン症の新たなガイドラインとして、原発性アルドステロン症診断ガイドライン 2021 が発表された。

[研究の目的]

原発性アルドステロン症 新ガイドラインを用いて、当院の原発性アルドステロン症患者における臨床的特徴を検討する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

原発性アルドステロン症の患者さんで、西暦 2010 年 6 月 30 日から西暦 2022 年 8 月 17 日の間に、当院で旧ガイドラインに従って原発性アルドステロン症と診断された患者さん

●研究期間：西暦 2023 年 5 月 1 日から西暦 2023 年 6 月 3 日

●利用する検体、カルテ情報

検体：通常の診療で使用した検査結果を使用し、研究のためだけの検査は行いません。

カルテ情報：

診断名、年齢、性別、既往歴、高血圧症罹患歴、使用降圧薬種類、血圧、血液検査結果（血漿アルドステロン濃度、レニン活性、eGFR、K、機能確認検査、副腎静脈サンプリング結果含む）、画像検査結果（副腎単純・造影 CT）

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

*当院の責任者：滝 啓吾 所属部署：内分泌・糖尿病内科

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913